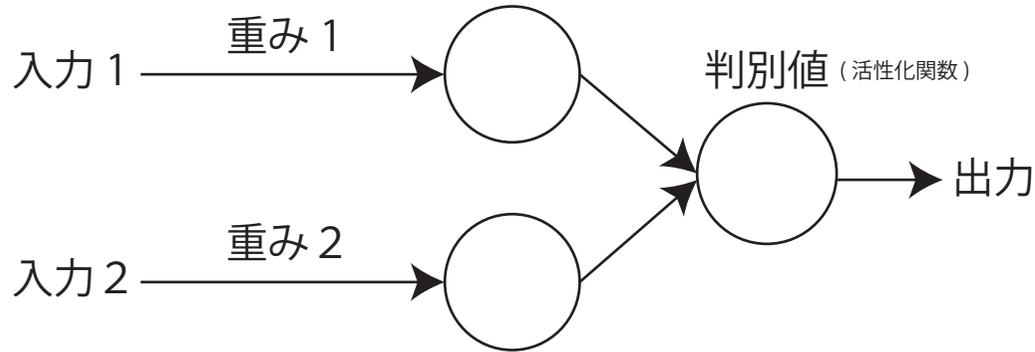


紙と鉛筆で出来る単純パーセプトロン

(Deep Learning(AI) プログラミング基礎技術の体験)



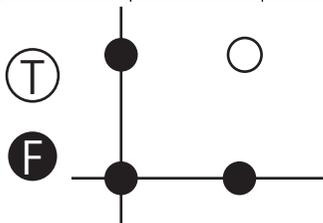
◆手順◆

- 1) サイコロを振り重みと判別値を決める
- 2) 入力1と入力2を決める
- 3) 重みを乗じた合計が判別値より大きければ1を出力, そうでなければ0を出力
- 4) 出力が誤っている場合は次の操作をする。
 A: 出力が0で正解が1の時
 判別値の値を1引いて, 入力が1だった重みに1足す
 B: 出力が1で正解が0の時
 重みのうち入力が1だった方の数字を1引いて, 判別値に1足す
- 5) 2)から4)を完成するまで繰り返す
- 6) 完成したら重みと判別値をメモし, 数回繰り返す。
 (重みと判別値を一意に決まらない≠AIの個性のseed!?)
 (+αで必要になるのでメモを忘れずに)
- 7) NANDはANDを逆転させる (手順の変更を考えて作成)
 +α) 単層では作れないものを探して複層で作ってみる

作る回路の整理と単層では作れないもの探し (線形分離できないもの探し)

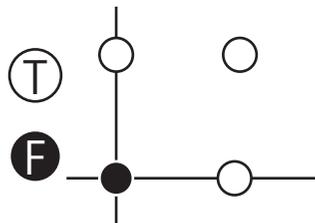
AND 回路

入力1	入力2	正解
0	0	0(F)
0	1	0
1	0	0
1	1	1(T)



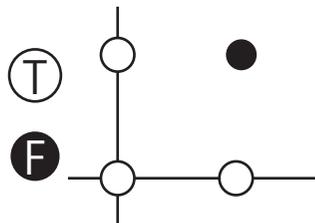
OR 回路

入力1	入力2	正解
0	0	0
0	1	1
1	0	1
1	1	1



NAND 回路

入力1	入力2	正解
0	0	1
0	1	1
1	0	1
1	1	0



XOR 回路

入力1	入力2	正解
0	0	0
0	1	1
1	0	1
1	1	0

